

イタセンパラに関するアンケート結果

～平成25年度 旭区役所 第3回区民モニターアンケート～

平成25年度に行った第3回区民モニターアンケートの結果によると、イタセンパラを「知っている」と回答した割合は59.1%でした。男女別では、男性が66.0%と女性の51.2%を上回っています。(グラフ1)

イタセンパラがかつては城北ワンドにたくさん生息していたことを「知っている」と回答した割合は54.3%となり、イタセンパラを知っている割合とほぼ同じでした。(グラフ2)

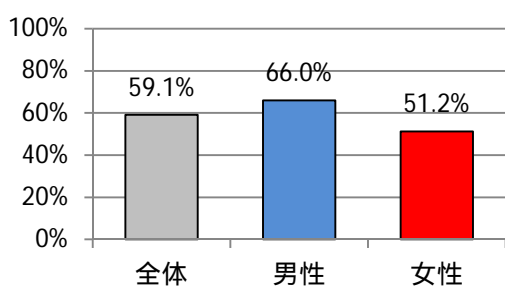
また、昭和49年の天然記念物指定や平成7年の希少野生動植物種指定について「知っている」と回答した割合は37.6%でした。(グラフ2)

平成25年10月に城北ワンドにイタセンパラが放流されたことを「知っている」と回答した割合は24.2%になりました。(グラフ2)

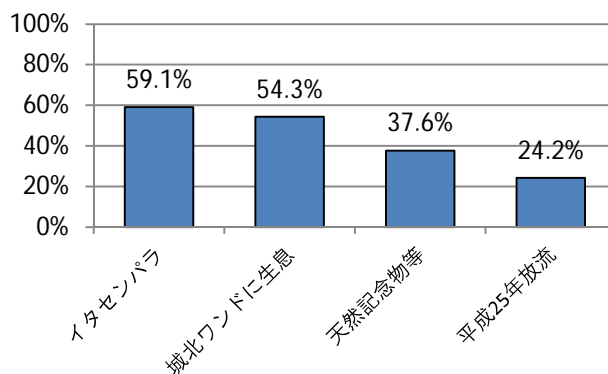
さらに、イタセンパラを「知っている」と回答した人を年代別にみると、20代以下が30.8%であるのに対し、60代以上では73.2%となっているなど、年代が高くなるほど知っている人の割合が高くなっていることがはっきりと表れています。(グラフ3)

旭区役所では、地域の宝とも言えるイタセンパラのことをより多くの方に知ってもらい、旭区への愛着を高めてもらうとともに、旭区の魅力発信につながるよう普及啓発に取り組んでいます。

グラフ1 (イタセンパラを知っている割合)



グラフ2 (項目ごとに知っている割合)



グラフ3 (イタセンパラを知っている年代別割合)

